

## PREGARE 9 (M09) リリースノート

株式会社ウェブアイ

このリリースノートでは、PREGARE 9 (M09)の変更点について説明します。

PREGARE 9 (M09)の()内の文字はPREGAREの詳細のバージョン番号を示しています。この番号はPREGAREのインストールCDのラベルおよびPREGAREの画面(右上もしくは左下)に表示されています。

### PREGARE 9 (M09)の変更点

PREGARE 9 (M09)では、PREGARE 8 (L21)以降、下記の変更を行っています。

#### (1) マルチプロジェクト

- マルチプロジェクトの詳細画面(マルチプロジェクトの編集と更新)のデザインを以下の通り変更しました。
  - 最新計画から編集画面へのリンクを削除しました。
  - 最新計画に、「ダウンロード」「詳細」「編集」「レポート」「分解」ボタンを追加しました。

マルチプロジェクトの編集と更新 マルチプロジェクトの履歴 | 計画アップロード

編集 一覧へ戻る マルチプロジェクト計画作成 権限設定

コード	MLT001					
名称	開発プロジェクト					
コメント						
最新計画	(2015/02/18 19:24)	ダウンロード	詳細	編集	レポート	分解

編集 一覧へ戻る マルチプロジェクト計画作成 権限設定

- マルチプロジェクトの履歴のデザインを以下の通り変更しました。
  - 「詳細」ボタンを押すと詳細画面に遷移
  - 編集画面へのリンク(バージョン、登録日時)を削除
  - 「編集」ボタンを追加
  - 「保存」欄を追加する ※計画の自動削除((8)計画の自動削除 参照)を使用しない場合でも保存欄は表示)

マルチプロジェクトの履歴

廃止を含む  すべて表示

バージョン	登録日時	登録者	コメント	状態	保存				
	2015/02/18 19:24	システム管理者		アップロード		ダウンロード	詳細	編集	レポート
	2015/02/18 15:53	システム管理者		作成		ダウンロード	詳細	編集	レポート
	2014/09/04 14:45	システム管理者		アップロード	○	ダウンロード	詳細	編集	レポート
	2014/09/04 14:45	システム管理者		アップロード		ダウンロード	詳細	編集	レポート

マルチプロジェクト計画詳細画面を新規に追加しました。詳細は以下の通りです。

- 以下情報を表示
  - マルチプロジェクト(コード、名称)
  - バージョン
  - コメント
  - 時間分析の現在日
  - 状態(作成・アップロード・分解済み)
  - 計画の保存
- 以下のボタンを表示
  - 編集 → マルチプロジェクト計画編集画面に遷移します
  - ダウンロード → マルチプロジェクト計画をダウンロードします
- マルチプロジェクト計画を構成するテンプレートおよび計画情報を表示
  - アップロードした計画の計画情報は表示されません
  - アップロード後に分解した計画のテンプレート情報は表示されません

#### マルチプロジェクト計画詳細

<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="ダウンロード"/>	
マルチプロジェクト	TEST1 開発プロジェクト
バージョン	1.0
コメント	初期バージョン
時間分析の現在日	2015/02/27
状態	作成
計画の保存	保存しない
<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="ダウンロード"/>	

#### 計画情報

テンプレート名称	コメント	バージョン	登録日時
02 初期テンプレート	テンプレートデータ (マルチプロジェクトのフォーム決定ソース)	2.0	2012/04/16 11:47
プロジェクトコード	プロジェクト名称	バージョン	登録日時
PRJ001	開発プロジェクト001	分解	2015/02/18 15:27
PRJ002	開発プロジェクト002	分解	2013/12/16 22:10
PRJ003	開発プロジェクト003	分解	2013/12/16 22:10

- マルチプロジェクト計画編集画面のデザインを、以下の通り変更しました。
  - ダウンロードボタンを削除
  - 状態(作成・アップロード・分解済み)の表示を追加
  - 計画の保存の有無(※自動削除の対象とするか否か)を追加
  - 計画情報(テンプレート・構成する計画)を表示する

#### マルチプロジェクト計画編集

<input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="分解"/> <input type="button" value="削除"/>	
マルチプロジェクト	test1 設計マルチプロジェクト
バージョン	1.2
コメント	本日中に確認をお願いします。
時間分析の現在日 [必須]	2015/03/10
状態	作成
計画の保存	<input checked="" type="radio"/> 保存しない <input type="radio"/> 保存する ※「保存する」を選択した計画は自動削除の対象外となります
<input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="分解"/> <input type="button" value="削除"/>	

#### 計画情報

テンプレート名称	コメント	バージョン	登録日時
02 初期テンプレート	テンプレートデータ (マルチプロジェクトのフォーム決定ソース)	2.0	2012/04/16 11:47
プロジェクトコード	プロジェクト名称	バージョン	登録日時
20150221-1	設計プロジェクトA	分解	2015/03/10 19:23
20150221-2	設計プロジェクトB	分解	2015/03/10 19:23

- マルチプロジェクトを構成するプロジェクトの順序の編集

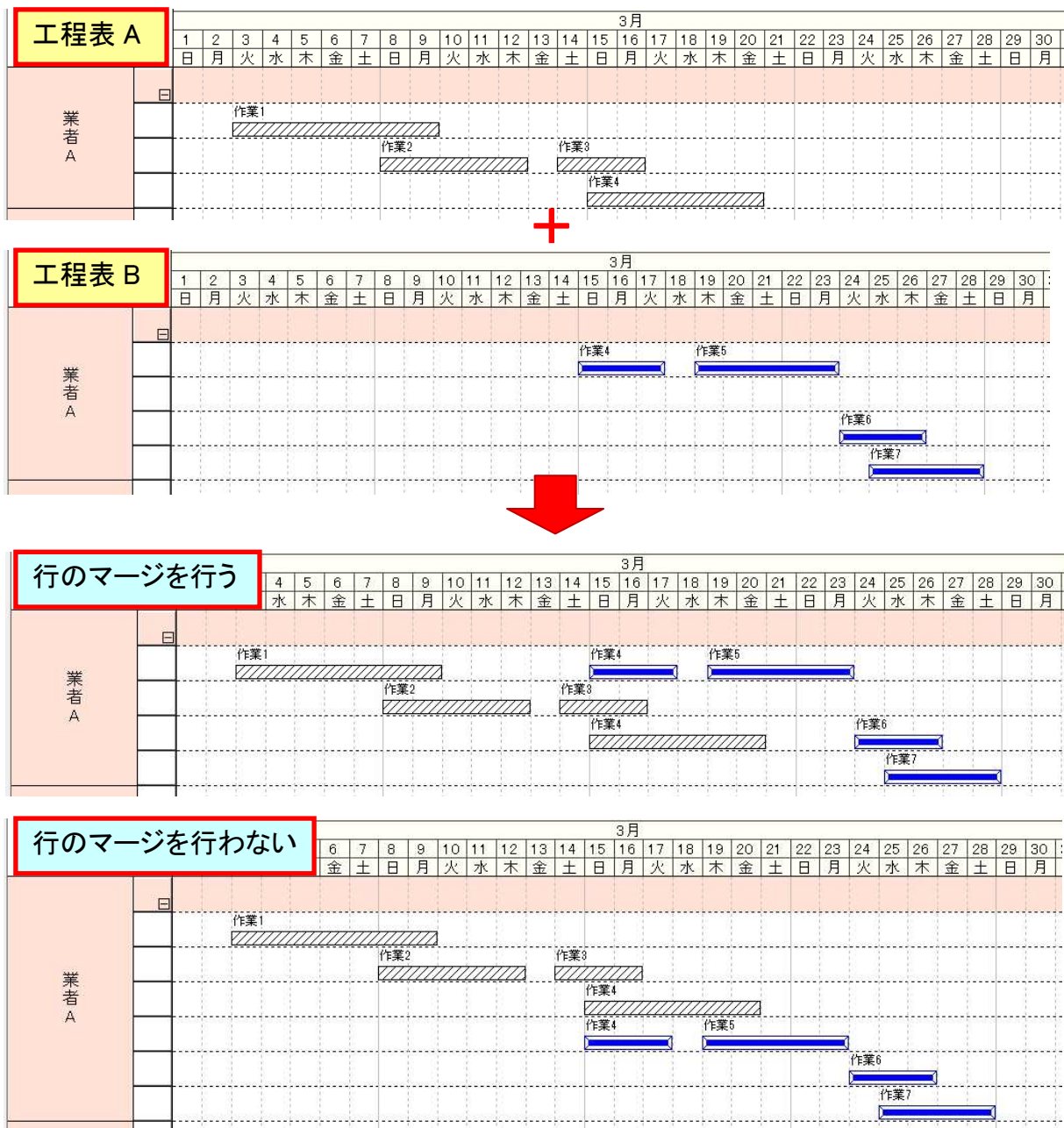
マルチプロジェクトを構成するプロジェクトの順序を変更することができるようになりました。「プロジェクト一覧」領域のプロジェクト上にマウスを移動し、ドラッグして順序を変更します。

- マルチプロジェクト計画作成時の行のマージ

マルチプロジェクト計画を作成するときに行のマージを行う・行わないの設定ができるようになりました。

- 「行のマージを行わない」場合は、異なるプロジェクトの作業バーは必ず別の行に出力されるようになります。
- 「行のマージを行う」場合は従来と同様に、作業バーは元の計画となるべく同じ行に配置されます。これによりひとつの行に複数のプロジェクトの作業バーが配置される場合があります。

(例) 工程表 A と 工程表 B をマルチプロジェクト作成した場合



- マルチプロジェクト計画の分解時の資源供給量

システム設定にて、マルチプロジェクト計画を分解する際に、資源供給量をマルチプロジェクトから引き継ぐか、マルチプロジェクト作成時に使用した計画から引き継ぐかを指定できるようになりました。

マルチプロジェクト計画	分解時のグループ・行の処理	<input checked="" type="radio"/> グループ・行を削除しない <input type="radio"/> 作業バーのない行を削除する <input type="radio"/> 作業バーのないグループを削除する
	マイルストーンの分解	<input checked="" type="radio"/> すべての計画に分解 <input type="radio"/> 存在していたマイルストーンのみを分解
	区分別ビューの分解	<input checked="" type="radio"/> すべての計画に分解 <input type="radio"/> 存在していたグループのみを分解
	行のマージ	<input type="radio"/> 使用しない <input checked="" type="radio"/> 使用する
	分解された計画の資源供給量	<input checked="" type="radio"/> マルチプロジェクト計画からコピー <input type="radio"/> 以前の計画からコピー

- マルチプロジェクト計画分解時の表示レイアウト情報などの引き継ぎ

マルチプロジェクト計画を分解するときに、以下の情報はマルチプロジェクト作成時に使用した計画から引き継がれるようになりました。

- 表示レイアウト情報(グループ名称エリアの幅やフォントなど)
- 時間分析オプション(現在日、トータルフロートの計算方法など)

- マルチプロジェクト計画作成時に使用される計画テンプレート

マルチプロジェクト計画を作成する際に使用される計画テンプレートの初期値は、前のバージョンで使用された計画テンプレートが使用されますが、前のバージョンが存在しない場合には、PREGARE に登録されている計画テンプレートのうち最新のものが初期値として設定されるようになりました。

- 計画強制アップロードの仕様変更

PREGARE8 まではマルチプロジェクト計画をアップロードする場合、一切チェックせずにアップロードを許可していましたが、本バージョンからは強制アップロードであってもマルチプロジェクト ID のチェックを行うようになりました。

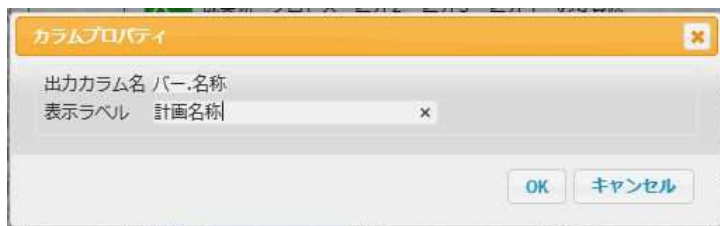
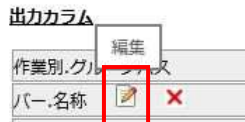
## (2) 強制アップロード権限

- プロジェクト計画、マルチプロジェクト計画をアップロードするときの「強制登録」に権限が設定されました。
  - プロジェクト計画の「強制登録」には「計画強制登録権限」が必要になります。
  - マルチプロジェクト計画の「強制登録」には「マルチプロジェクト計画強制登録権限」が必要になります。

## (3) 計画レポート

- 出力カラムの名称を変更できるようになりました。

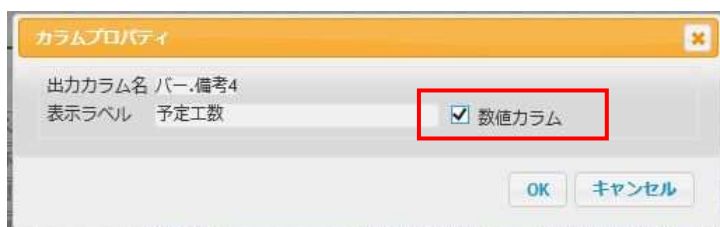
出力カラムの上にマウスを移動させて表示される編集アイコンをクリックすると、カラム名称を変更するためのダイアログが表示されます。



- 備考カラムを数値として扱うことができるようになりました。

数値として扱われた備考カラムはソートするときに数値としてソートされます。また、絞り込み条件でも数値として比較されます。

備考カラムを数値として扱うには、編集アイコンをクリックして表示されるダイアログで設定します。



- 表示行数が上限値を超える場合、結果を出さずメッセージが出るよう変更しました。

表示行数の上限は 1000 です。これを超える場合、以下のメッセージが表示されます。

「表示行数が多いので画面表示ができません。「CSV」または「XLS」ボタンをクリックして出力してください。」

表示の上限を超えたレポート結果が必要な場合は、CSV ファイルまたは XLS ファイルにてダウンロードを行ってください。

#### (4) 工数マトリクスレポート

- 工数マトリクスの相対指定を以下の通り拡張しました。
  - ・ 期間集計タイプ=日の場合に、「4 週前、3 週前、前々週、前週、当週、次週、次々週、3 週後、4 週後」を選択できるようになりました。
  - ・ 期間集計タイプ=週の場合に、相対週の指定ができるようになりました。相対月の指定は含みません。

#### (5) 資源の廃止

- 使用している資源を廃止することができるようになりました。

廃止した資源は、資源選択で一覧に表示されません。ただし、その資源を使用している計画がある場合、廃止になっても計画の資源マスターには表示されます。

**資源編集**

登録 削除 権限設定

資源コード [必須]	E01
資源名 [必須]	エンジニアA
工数入力	使用する
費目	人件費 (自動)
資源グループ名称	社員
単価(時間あたり)	10,000
山積みグラフの表示	<input type="radio"/> 表示しない <input checked="" type="radio"/> 表示する <input type="radio"/> 使用時のみ
備考	
廃止フラグ	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 廃止
メールアドレス	<input type="text" value="sato@webit.co.jp"/> <input type="button" value="追加"/>

## (6) 進捗入力ロック

- 進捗タブで進捗を入力する場合はプロジェクトがロックされて、他のユーザは進捗入力できないようになっていますが、ロックせずに同時に進捗を入力する設定を追加しました。システム設定にて設定します。

プロジェクトをロックしないで進捗入力をする場合に、複数のユーザが同じアクティビティ(作業バー)に進捗を入力すると、後から入力の方が有効になります。進捗入力画面に表示されるすべてのアクティビティ(作業バー)が更新対象となりますので他のユーザと重ならないようにアクティビティ(作業バー)を絞り込んで入力してください。

プロジェクトの進捗ロック  使用しない  使用する

## (7) ユーザのグループ化

- ユーザをグループ化してまとめて権限を付与できるようになりました。

ユーザグループを作成してユーザを登録し、ユーザグループにロールを与えると、ユーザグループに所属するユーザすべてにロールを与えることができます。

**ユーザグループ編集**

登録 削除 キャンセル

ユーザグループID	271906
ユーザグループ名 [必須]	プロジェクトマネジャー

ユーザグループのユーザ

ログイン名	氏名	追加
sato	佐藤 次郎	削除
tanaka	田中 太郎	削除

登録 削除 キャンセル

**ユーザを権限リストに追加**

登録 キャンセル

ユーザ/グループ (未選択)

ユーザ追加 ユーザグループ追加

ロール設定

プロジェクトマネージャ(オブジェクト)       オブジェクト更新  
 担当者(オブジェクト)                               オブジェクト更新&削除  
 協力会社社員(オブジェクト)                       データ入力  
 オブジェクト参照

登録 キャンセル

## (8) 計画の自動削除

- プロジェクト計画・マルチプロジェクト計画をアップロードした時に、過去の計画を自動的に削除する機能が追加されました。

PREGARE に保持する計画・マルチプロジェクト計画が、システム設定にて設定した数(1~99)を超えないように自動削除をすることができます。計画予算・実行予算で使用されている計画やマルチプロジェクト計画を構成する計画は自動削除の対象となりません。なお、削除したくない計画は、プロジェクトの計画編集画面、およびマルチプロジェクトの計画編集画面にて、自動削除されないように計画を「保存」することができます。

なお、PREGARE9 にバージョンアップした直後、計画の自動削除は「使用しない」がデフォルトになっていますが、「使用する」に設定することを推奨します。

計画の自動削除     使用しない     使用する    最大  個の計画を保持する

## (9) 通貨単位の変更機能

- 予算、採算、コスト、コストレポートの画面に表示される通貨単位(デフォルトは「円」「千円」「百万円」)を変更できます。「USD」等の通貨単位を使用したい場合に変更します。

## (10) プロジェクト画面のデザイン変更

- プロジェクトの計画一覧画面のデザインを以下の通り変更しました。
  - 計画一覧に「保存」欄を追加しました。
  - バージョン、登録日時の編集画面へのリンクを削除しました。
  - 「編集」ボタンを追加しました。

**最新計画と計画の履歴**

プロジェクトコード: PRJ009    プロジェクト名称: 開発プロジェクト009

最新計画をチェックアウト    テンプレートから作成    チェックアウト解除     廃止を含む

バージョン	登録日時	登録者	コメント	予算	マルチ使用	保存			
4.0	2012/04/16 02:41	システム管理者		実行	○		ダウンロード	編集	レポート
3.0	2012/04/16 02:32	システム管理者					ダウンロード	編集	レポート
2.0	2012/04/15 02:10	システム管理者					ダウンロード	編集	レポート
1.0	2012/04/14 01:39	システム管理者		計画		○	ダウンロード	編集	レポート

- プロジェクトの計画編集画面のデザインを以下の通り変更しました。
  - 計画の保存の有無(※自動削除の対象とするか否か)を指定できるようになりました。

**計画編集**

プロジェクトコード: PRJ009 プロジェクト名称: 開発プロジェクト009

登録 削除 ダウンロード

バージョン	4.0
コメント	
登録日時	2012/04/16 02:41
登録者	システム管理者
計画の保存	<input checked="" type="radio"/> 保存しない <input type="radio"/> 保存する ※「保存する」を選択した計画は自動削除の対象外となります

## (11) CSV 登録画面のデザイン変更

CSV 登録画面のデザインを変更し、アップロード対象をラジオボタンで選択するようになりました。

**CSV登録**

**CSV登録**

アップロード対象  プロジェクト  プログラム  PMr  費目  資源  ユーザ  ユーザグループ

参照... CSV登録

## (12) 工種の入力・表示幅拡張

工種設定画面の工種の入力・表示幅を拡張しました。PREGARE8 までは入力・工種幅が工種の最大文字数(40文字)より小さかったために登録した文字が全て表示されない場合があります。入力・表示幅を大きくし、全ての文字が表示されるよう改善しました。

**工種設定**

登録 戻る

工種追加

工種を追加する

## (13) 検索条件

- 表示セット、レポート等での検索条件の動作を改善しました。
  - 色分けの変更をしました。
  - 条件式の比較演算子のドロップダウンリストで、選択できない項目は非表示にします。



#### 検索条件

検索条件

OR 追加 >>

プロジェクトコード ▼ A01 ▼ で始まる ▼ フィールド >> 削除

AND 追加 << >>

プロジェクト名称 ▼ 開発 ▼ を含む ▼ フィールド >> 削除

開始年年度 ▼ 2015 ▼ を含む ▼ フィールド >> 削除

- 文字型のフィールド同士を比較する場合に、比較演算子として不適切なものはドロップダウンリストに表示しないよう改善しました。

以前までは、文字型のフィールド同士を比較する場合、ドロップダウンリストに表示されているオペレータを選択しても、エラーメッセージ「この述語はフィールド比較には使用できません」が表示されることがありましたが、本バージョンからは使用できないオペレータは表示しません。使用できないオペレータは、「のいずれかと一致」「を含む」「を含まない」「で始まる」「で終わる」「未入力」「入力済み」の7つです。

### (14) セキュリティ強化

- CSRF 対策などセキュリティの強化を行いました。

### (15) パフォーマンス改善

- インデックスや SQL を見直し、一括集計機能・計画レポート・マルチ計画機能のパフォーマンス改善を行いました。

### (16) 工程's のアクティビティ(作業バー)の ID 発番

- 工程's のアクティビティ(作業バー)にユニークな ID (タスク ID) を発番するようになりました。
  - 作業バーに対して ID を発番します。
  - グループバー・マイルストーンには ID を発番しません。
  - 計画ファイルのアップロード時、マルチプロジェクト計画の分解時、計画ファイルをコピーしてのプロジェクトの新規作成時に発番します。
    - 未発番の作業バーに対して発番する。
    - 強制登録で異なるプロジェクトの計画をアップロードした場合はすべての作業バーに対して発番する。
    - 強制登録でプロジェクトが同じ場合は未発番の作業バーに対して発番する。
    - プロジェクトの新規作成時はすべての作業バーに対して発番する。

## 注意点

- 前バージョンのレポート定義が使用できない場合があります。

PREGARE8（およびそれ以前）でレポート定義をダウンロードして一度ローカルに保存し、それを PREGARE9 にアップロードしようとするとうエラーになります。

ただし、PREGARE8（およびそれ以前）に設定されているレポートは、（レポート定義をダウンロードせずに）そのまま PREGARE9 にバージョンアップすることで、PREGARE9 でも継続して利用できます。

## 動作環境

PREGARE9 の動作環境は、以下の通りです。

### <サーバー>

#### ■ OS

Red Hat Enterprise Linux 6 または 7

※アップデートの場合、Red Hat Enterprise Linux 5 でもご利用いただけます。

#### ■ サーバー

上記 OS が動作するサーバー

メモリ 4GB 以上

#### ■ ソフトウェア

PREGARE は OS に付属する以下のパッケージを使用します。

\* Java 7 Runtime Environment

\* PostgreSQL Server

\* Apache HTTP Server

#### ■ その他

PREGARE のメール送信機能を利用する場合は、PREGARE から利用可能なメールサーバーまたは OS 付属のメールサーバーパッケージのインストールが必要になります。

### <クライアント>

#### □ Web ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 8 以上

#### □ その他

.NET Framework 4 以降

以上